令和２年度入試情報

志願してほしい生徒像　～本校全体の生徒像（２学科共通）～

- 本校を志願する動機や目的が明確である者
- 基本的生活習慣及び学習内容を中学校３年間を通して十分身に付けている者
- 将来に向けて確かな夢と目標を持つとともに、情熱を持ってそれを成し遂げようとする強い意志を持つ者
- 周囲と積極的にコミュニケーションを取りながら、自ら課題を見つけ、自ら学ぶ意欲を持つ者

前期募集選抜方法

①募集定員に対する募集率

普通科　　３０％以内（理数コースも同様）

総合学科　４０％以内

②出願の条件

条件Ａ　志願してほしい生徒像に一致し、中学校の学習活動において優れた成績を修め、入学後も継続して努力できる者

条件Ｂ　志願してほしい生徒像に一致するとともに、スポーツまたは文化活動において顕著な実績を有し、入学後も継続して意欲的に活動する意志がある者

新入生インタビュー

普通科１年
岩崎みなみ
（竜王北中学校出身）

「北杜高校を選んだ理由は？」

７月のオープンスクールと８月の学校説明会の両方に参加して、北杜高校の雰囲気がいいし、自然も豊かでいいなと思いました。

「通学方法は？」

電車通学で、毎朝、6:51竜王駅発→7:12日野春駅着の電車に乗っています。日野春駅からは歩いて20分で学校に着きます。火曜日に漢字、木曜日に英単語の小テストがあり、学校に早く来て勉強をするようにしています。中学に比べて高校は時間があまりありません。私は部活動後に帰宅すると20:30頃になるので、朝早く学校に来て勉強するようにしています。

「部活動は？」

ソフトボール部に所属しています。部員は現在７人しかいませんが、部の雰囲気も良くすごく楽しいです。顧問の先生もいい先生で、勉強と部活動で高校生活が充実していると思います。

「後輩へ一言」

北杜高校は自然豊かで学校の雰囲気もとにかくいいのが特徴です。北杜高校で待ってます。そしてソフトボール部に入部してください！！

〒408-0023　山梨県北杜市長坂町渋沢1007-19
TEL　0551-20-4025　FAX　0551-32-3194　URL　http://hokutoh.kai.ed.jp

News and Magazine of HOKUTO High School

令和元年7月17日　発行

第50号

杜をわたる風

ようこそ北の杜へ

ここは夢が育つ場所

「令和」新しい時代に即した人材育成への取り組み

教　頭　　瀧田　修

元号が令和へと変わった本年度、これまでの歴史と伝統を踏まえながら、新たな時代に求められる学校教育の実現に取り組んでいます。はじめに、教育目標等の見直しを行うとともに、グランドデザインを作成し、全教職員が共通認識を持ち各学年及び分掌等が明確な目標を掲げ、全校で一貫した指導の実施に取り組んでいます。日々の生徒が、自己実現を目指す中で確かな学力および自己有用感、充実感を実感できる様、学習活動や部活動の充実に努めており、生徒自らが高見を目指す、活力あふれた教育活動を展開しています。　今後も、少子化による生徒数の減少に伴い、本校を取り巻く環境は厳しい状況にあるといえますが、生徒一人ひとりの自己実現に向け生徒に寄り添ったきめ細かい指導に取り組み、「地域に根ざし、地域に愛される、通いたい、通わせたい学校」の推進を図り、登天門か八ヶ岳のすそ野にある日野原の地から、世界に羽ばたく人材育成に向け、教職員一丸となって取り組んでまいります。

～普通科～

普通科は大学進学を中心とした幅広い進路に対応しており、普通コースと理数コースがあります。中でも理数コースは国公立大学をめざす文理高習熟のコースで、長期休業中の宿泊学習会や、大学での学びに触れる校外学習などコース独自の行事もあります。普通科では最新のICT学習支援ツール（Classi）を導入しており、学習教材のスマートフォンへの配信や、担任とのコミュニケーションツールとして、あるいは新たな大学入試に対応するため、活動履歴を保存するポートフォリオとして活用されています。

～総合学科～

生物資源系列

食と農に関する基礎的な知識・技能及び生物資源の創造的な活用方法等を習得し、地域産業の発展に貢献できる人材の育成を目指しています。園芸科目を中心に、幅広く農業について学ぶことができます。また、日野春駅での植花活動、武川小学校との異校種間交流、地域イベントでの農産物販売など、地域とのつながりを大切にしています。

環境工学系列

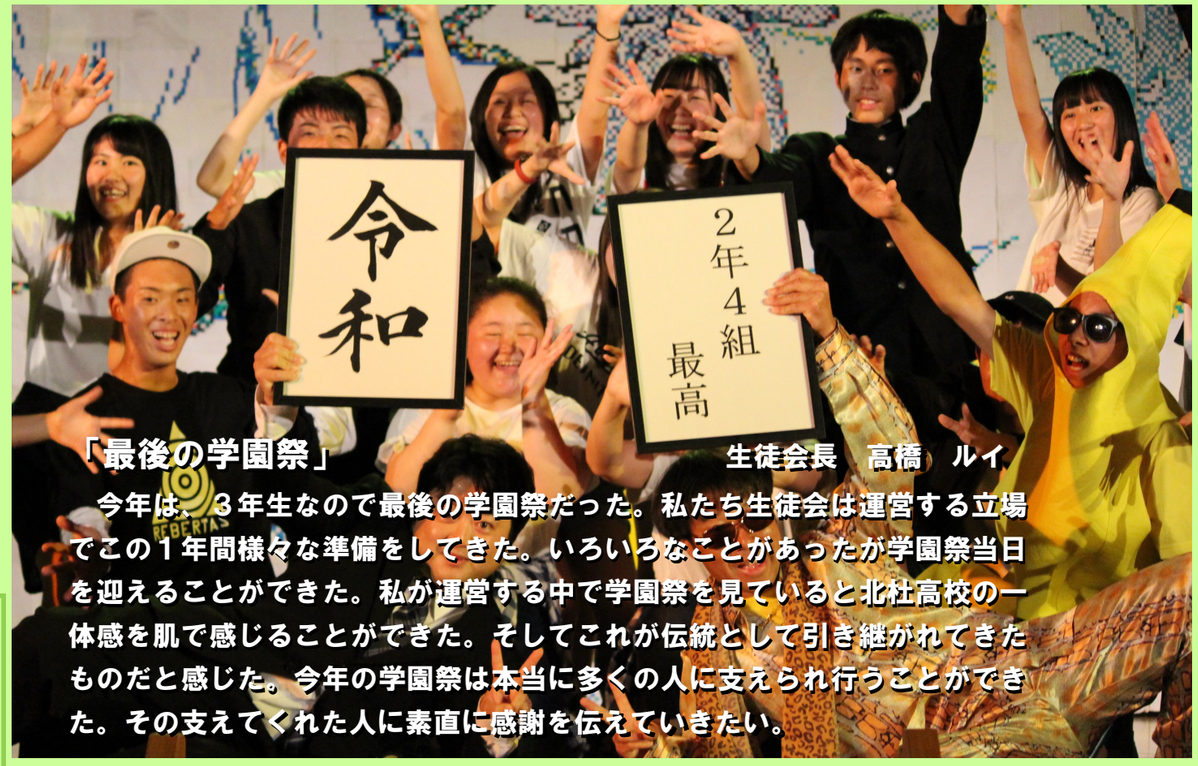
総合学科の中で唯一の工学系の系列です。土木の知識・技術の習得を中心に、造園や栽培関係の科目を組み合わせ、社会基盤の整備と住む環境や地球環境のバランスを考えられる人材を養成します。自然災害、高度経済成長期のインフラの老朽化への対応など、土木技術の必要性は高く、人々の暮らしになくてはなりません。多くの生徒にその魅力に気づいて欲しいです。

総合情報ビジネス系列

本系列は、自分の進路に合わせた科目を学び、簿記会計の知識、情報活用能力やマーケティング活用能力などを身に付けます。多くの先輩たちが日々の授業を大切に、放課後等などを活用しながら目標に向けて文武両道で頑張っています。また、北杜市活性化に向けて取り組みを計画、実践する中で地域の実態を知るとともに多くの人との「つながり」を大切にしています。

福祉ライフデザイン系列

本系列では、介護職員初任者研修課程修了を目指すことができます。実際に医療福祉の現場で働く先生方による講義や介護施設実習があります。全国高等学校家庭科食物調理・被服製作・保育技術検定の合格を目指す選択科目もあります。生活や人生をより豊かにするための知識や技術を身につけることができる科目が多くあります。



「最後の学園祭」

生徒会長　高橋　ルイ

今年は、３年生なので最後の学園祭だった。私たち生徒会は運営する立場でこの１年間様々な準備をしてきた。いろいろなことがあったが学園祭当日を迎えることができた。私が運営する中で学園祭を見ていると北杜高校の一体感を肌で感じることができた。そしてこれが伝統として引き継がれてきたものだと感じた。今年の学園祭は本当に多くの人に支えられ行うことができた。その支えてくれた人に素直に感謝を伝えていきたい。

「実行委員長として」

学園祭実行委員長　　野田　柚月

今回私は学園祭実行委員長を努めさせていただきました。３年間学園祭実行委員として学園祭を準備・運営してきましたが、今年は委員長として今までよりも多くの経験をさせていただきました。今年は様々なハプニングがありましたが、みんなが楽しんで多くの人の思い出に残る学園祭を作り上げることができたと思います。みなさんの協力のお陰で無事学園祭を終えることができました。ありがとうございました。

「食の大切さ」

総合学科　１年　宇佐美　紗花

田植えを終えて、私は食の大切さを学びました。私は、苗を植えるとき、「早く育ってほしい」「フェスタが楽しみだ」という気持ちになりました。現代では、農具の機械化が進んでいるので、素早く田植えを終えることができます。今回のように手作業で行うことはとても大変ですが、その分気持ちが入ります。普段、私たちが何気なく食べているご飯も農家さんたちの苦労や気持ちがこもっているのだと実感することができました。これからも食に感謝していきたいです。